

2019年8月1日
日本板硝子株式会社

2020年3月期 第1四半期連結決算報告 (2019年4月1日～2019年6月30日)

- 市場は概ね想定通りに推移し、会社計画に沿った実績
- ネット借入はIFRS16号(リース)の適用、戦略投資および運転資本の季節変動等により増加
- 想定に沿った第1四半期決算を受け、通期業績予想は変更なし

市場は概ね想定通りに推移し、会社計画に沿った実績

- グループ売上高は1,471億円で、主に円高による為替換算の影響により減収(前年同期1,584億円)
- 無形資産償却前営業利益は、欧州自動車市場減速等の影響をコスト減や太陽電池パネル用ガラスの販売増でカバーし、想定通りの93億円(前年同期102億円)

	売上高		無形資産償却前営業利益	
	FY20 Q1	FY19 Q1	FY20 Q1	FY19 Q1
建築用ガラス事業	599億円	614億円	57億円	53億円
自動車用ガラス事業	768億円	843億円	40億円	49億円
高機能ガラス事業	101億円	124億円	18億円	18億円

- 親会社所有者に帰属する当期利益は、前年同期に個別開示項目として一過性の収益を計上した影響により29億円(前年同期54億円)

ネット借入はIFRS16号(リース)の適用、戦略投資および運転資本の季節変動等により増加

- ネット借入は2019年3月末より706億円増加し、3,883億円
- 運転資本管理に注力し、戦略投資を除く通常のフリー・キャッシュ・フローは年度末に向けプラスを目指す

想定に沿った第1四半期の業績を受け、通期業績予想は変更なし

- 投入コスト増や一部市場の減速に生産効率改善・コスト削減施策で対応
- 来期からの再上昇に向けて「事業構造の変革」に引き続き取り組む
- 戦略投資案件は稼働に向けて計画通り進行中

<2020年3月期第1四半期 連結決算説明資料より抜粋>

連結損益計算書

業績予想は変更なし

(億円)	2019年3月期 4月-6月期	2020年3月期 4月-6月期	2020年3月期 上期見通し	2020年3月期 通期見通し
売上高	1,584	1,471	3,100	6,200
無形資産償却前営業利益	102	93		370
償却費*	(5)	(5)		(20)
営業利益	97	88	170	350
個別開示項目	24	(6)		(60)
金融費用(純額)	(32)	(35)		(140)
持分法による投資損益	4	5		40
税引前利益	93	52		190
当期利益	60	31		120
親会社の所有者に帰属する当期利益	54	29		110
EBITDA	167	175		

*: ビルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却

2019年8月1日 | 2020年3月期第1四半期決算報告

決算関係問い合わせ先:

● IR部: 03-5443-0100

報道関係問い合わせ先:

● 広報部: 03-5443-9477